

2025/9/8

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

先週のマーケット動向(9月1日～9月5日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,390.0	1,396.4	1,388.2	1,391.0	+0.9
JPY/KRW	9.4413	9.4904	9.3569	9.3809	▲0.073
KOSPI	3,164.58	3,214.64	3,135.02	3,205.12	+19.11

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場はレンジ推移。9月16-17日にFOMC会合を控え利下げ期待が高まる中、週末の雇用統計を見極めたいとの思惑から、週初から方向感に乏しい推移。週初ドル/ウォンは1,390.0でオープン。月初の貿易統計では8月輸出額は前年同月比+1.3%と予想の+2.3%から下振れるも、AI需要などから半導体で強い需要が確認された。2日の韓国8月CPIは前年比+1.7%（予：+1.9%）とインフレの減速が確認された。いずれも、為替相場への影響は限定的で1,390台前半での推移が継続。週央には欧州での財政不安や米関税の多くが米高裁で違法と判断されたこと、日本での政局不安からリスク回避の動きが強まり、ドル買いとなるも、買いは続かず直ぐに水準を戻した。週末にかけてADP雇用統計や新規失業保険申請件数などが弱含むと、一段と雇用統計への警戒が強まり相場は硬直。結局、前週末比+0.9ウォンの1,391.0ウォンでクローズした。（韓国時間15：30）

今週の見通し

今週のドル/ウォン相場はやや軟調推移を予想。軟調な米雇用統計を受けて、ドル/ウォンは軟調推移を予想する。一方で、米リセッションへの懸念や、日本の政局不安、欧州の財政不安など、市場のリスクセンチメントが悪化すると、アジア通貨は売り圧力が強まる傾向にある為、ドル/ウォンは直近レンジの下限1,370ウォン台半ばではサポートされよう。

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1370 ~ 1400	9.20 ~ 9.50	146.5 ~ 149.5

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 8日(月) 日 2Q GDP 確報値
日 7月 国際収支
中 8月 貿易収支
- 10日(水) 米 8月 PPI
中 8月 PPI
中 8月 CPI
韓 8月 失業率
- 11日(木) 米 9月 失業保険新規申請者数
米 8月 CPI
欧 ECB 政策金利発表
- 12日(金) 米 9月 ミシガン大消費者マインド指数 速報値
日 7月 鉱工業指数 確報値

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。